

真夏の沢内路を走ってきました

今年も沢内マラソンを走るので朝早く飯を食べ中里君の車で出発。さわなりから2人だけの参加でした。朝薄曇りでしたので「今年はずりやすいのでは」と話しながら会場につくと駐車場はまだ半分くらいでした。去年は駐車場がいっぱいで30分早く出発したのが良かったのか余裕がありました。着くやいつものように体育館に入ってみるとこちらも人がまばらでした。しばらくするといつものメンバー孝一さん

と奥さん、浅沼さん、松本さんそしてレデースの大和田さんが来ていましたので話し込み、走りに出ました。ふと後ろを見ると北銀の古館夫妻が来ていました。元気で何より安比を楽しく走った話などしました。アップの時は曇っていましたがスタート時にはいつものように晴れ上がり熱くなってきました。9時35分スタート、始めの1キロは上り下りなのでゆっくりと思ったが早く入ってしまった。平坦になると力がなくなりよたよた



昨年に続き2位入賞しました



沢内マラソン参加者

7月間MVP

順位	名前	7月	累計	累計順位
1	須藤 正男	352	2032	1
2	庄子 裕之	273	1653	2
3	大越 昭夫	226	1433	5
4	菅原 孝一	226	1531	3
5	小野寺卓司	225	1498	4
6	小野寺知夏	200	1250	7
7	関野 吉美	165	931	10
8	畠山真佐美	144	1412	6
9	浅沼 善治	129	1074	8
10	佐藤 文政	111	1024	9
11	小嶋 哲郎	97	656	11
12	佐藤 東	96	617	12
13	菅原 楯夫	80	545	15
14	平澤 和則	54	552	14
15	成田 頼大	50	567	13
16	金田真太郎		300	16
17	千葉 健一		108	17

年会費納入者 小野寺知夏 2,000円

(1面続き)
今年も風雨で寒く長袖シャツやジャージ・ウインドブレーカーの着用もありました。用意した10kgの氷は誰も使わず結局ブルーシートが風で飛ばないように重し代わりに使われました。岩手日日・ICN一関テレビの取材がありました。今年も元ランナーカメラマン氏が必死に走って堤防の上からの映像は平井さんでした。平井さん・高倉さんはテレビのインタビュを受けます。全体参加者は23人で、延べ走行距離114km、昨年より6人多く2km少ない走行距離となりました。

12Hピースラン(1面続き)

行距離となりました。一関楽走会様からご芳志9条の会・年金者組合森・平井・高倉・らんぼるぎに阿部様から差し入れをいただき有難うございました。ビアパーティーには原水協様からビールを頂きました。早朝1番乗りで12時間計測を担った平井さん、寒さと睡魔の格闘大変有難うございました。石川啄木「雨にも負けず、風にも負けず」の世界、ビアパーティーの熱いモツ煮込みは好評でした。ホノルルマラソンクラブ 大越 昭夫 記

になりました。折り返してからは水を頭に顔、手足に被りながらの走りでした。中里さんは見えなくなるが沿道からは頑張れ締めめるなもう少しなどと声援を受けようやくゴールしました。今年も真夏の西和賀路を走り切ったやっぱり自分の体は大したもんだと自分を褒めました。中里さん朝からの運転ご苦労様でした。 佐藤 文政 記

沢内マラソン 参加者記録

男子	05K	佐藤 文政	27:04	2位	(75歳以上)
男子	10K	菅原 孝一	49:50	9位	(60~64歳代)
"		松本 守仁	58:19		(40~44歳代)
"		浅沼 善治	1:06:38		(75歳以上)
女子	05K	菅原 恵子	29:56	4位	(50~54歳代)

近況報告

前略 連日の低温注意報の発令で丁度賢治の「寒さの夏はオロオロ歩き…」のように農家は野菜(路地物)の管理に大変のようです。それにさておき7月分のウオーク距離は165kmでした。90歳と10か月となり、自ら走れなくなつたことは悲しいことです。岩手日日に佐藤誠之先生の記事がありました。小生も19年4月から敗戦までの戦争体験は何人も信じられぬものでしょう。2度と戦さはしてはなりません。

8月17日 関野 吉美

近況報告走行申告有難うございました

ビアパーティ会計報告 8月9日

収入	会費	1,000円×8=	8,000円
支出	飲物・つまみ等		4,500円
	ホルモン鍋材料		3,000円
	支出計		7,500円

収支 収8,000円-支出7,500円=500円

(一般会計に収納)

会計より